

現在、好生館では、当館で保管する検体・診療情報等を使って研究を実施しています。この研究は倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、実施しています。

研究の詳細についてお知りになりたい、またはこの研究に対して利用・提供してほしくないと思われた際には、好生館の問い合わせ担当者までご連絡ください。

【研究課題名】当館における胸部外傷に対する観血的肋骨固定術の治療成績を踏まえての治療方針の検討
【研究対象者】 2019年1月～2025年8月までの間に、呼吸器外科において多発肋骨骨折と診断され、観血的肋骨固定術を行った方
【利用している検体・診療情報等の項目】 〔検体〕なし 〔診療情報等〕診断名、年齢、性別、PS、入院日数、既往歴、併存疾患名（他外傷の有無）、手術内容、術後経過、画像所見
【利用の目的】 胸部外傷における肋骨固定術の適応と、より効果的な使用デバイスの選択について検討することを目的とします。
【研究について】 遺伝子解析研究 （有・☒無） 営利企業との共同 （有・☒無）
【利用期間】 倫理審査委員会承認日～2025年10月23日
【佐賀県医療センター好生館 研究責任者及び問い合わせ担当者】 研究責任者：呼吸器外科 宮本詩子 問い合わせ担当者：呼吸器外科 宮本詩子 対応可能時間：平日9時～16時 電話：0952-24-2171（代表） Eメール：rinsho@koseikan.jp（臨床試験推進部）